

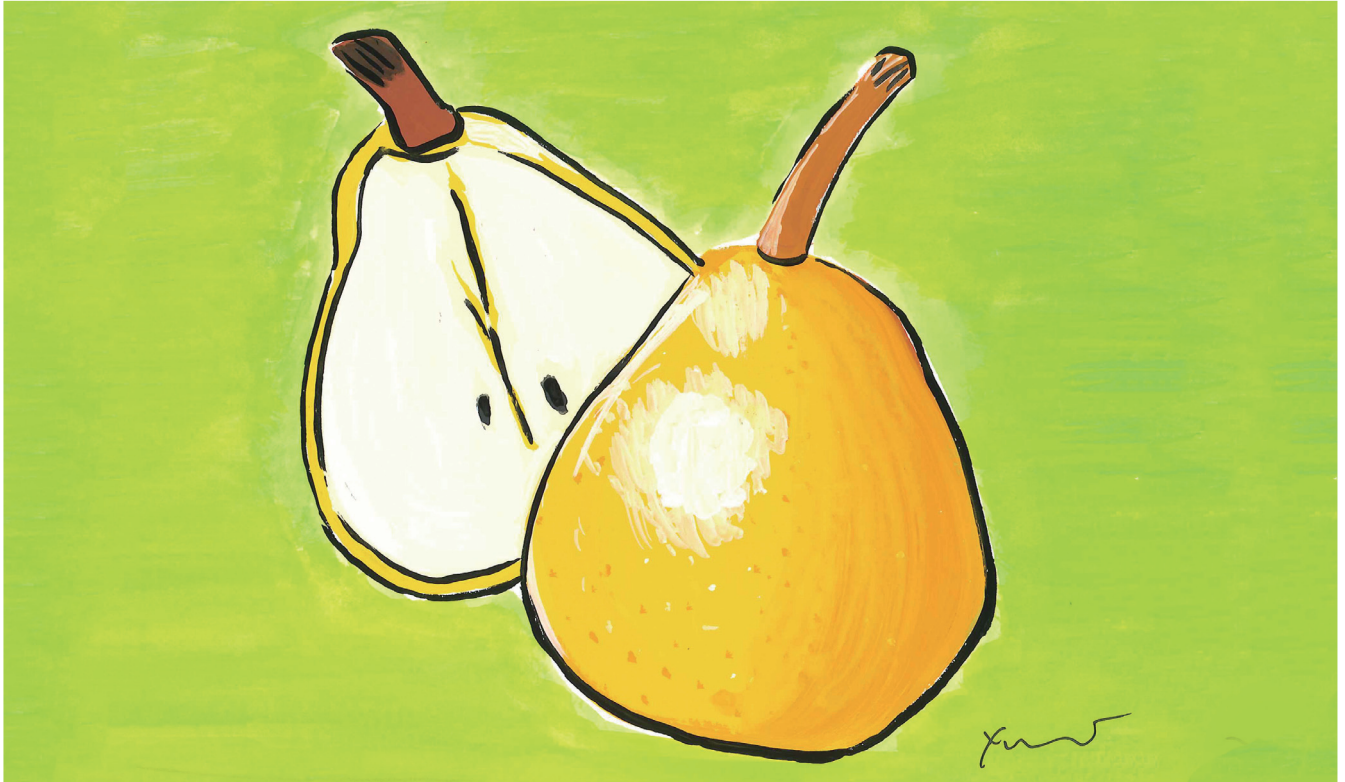
大阪府市場だより

第308号

(平成29年10月25日)

発行

大阪府中央卸売市場協会
茨木市宮島1-1-1
TEL (072) 636-3698
FAX (072) 636-3699
MAIL: 36983699@
iaa.itkeeper.ne.jp



絵：「洋ナシ」磯野 由美（磯丸運送）

市場開放デーの成功を！

定例常駐代表者会議

定例常駐代表者会議が10月17日8時20分から、管理棟4階会議室で開催された。山口議長（大阪府中央卸売市場管理センター（株）社長）の挨拶の後、議事が進められた。

議題1、市場開放デー実行委員会の細田喜代司委員長から、「実行委員会として3万人の来場者をお迎えできるよう準備している。人気を博している旬の野菜、果物や水産物の販売、マグロの解体・即売、スピードくじなどに加え、オープニングの市岡高校吹奏楽部の演奏や阿波踊り公演などで盛り上げていただく。事故が起こらないよう安全に配慮しながら、来場者の方にお買得感・満足感を体験していただき、身近に府市場を感じてもらえることが出来るよう、皆様の一層のお力添えをお願いします」と挨拶。新しい展示提案についても了承された。山口議長は、「一致協力し成功させたい」と述べられた。

議題2、府の余田次長から次の3点について報告があった。「①北大阪流通業務団地周辺道路問題対策協議会による交通安全啓発活動結果と茨木市が年度内を目標にT字路まで違法駐車車の追加対策を検討する。②卸売市場法の見直しにかかる農水省と全国団体の意見交換会が10月12・13日に行われた。全中協要望書提出の件は衆議院の解散もあり遅れている。③直接集荷販売額（速報値）は、平成29年度4～9月約60億円（昨年度同期約55億円）で金額ベースで約47億円、9%の増加。」

山口議長は、引き続き直接集荷の検査に取り組んでほしいと述べられた。議題3、管理センターの宮前統括から、2ページのとり報告された。山口議長は、「バナナ加工棟のガードレール破損は事業者を呼んで注意し

た。トラック中継地の課題は、青果の課題であるので、青果の関係者で検討していただきたい。」と述べられた。東野青果卸売協同組合理事長は、「野菜の価格が安く、品物が多いので、ごみが多くなる可能性があることを配慮いただきたい」と述べられた。三木市場協合理事長は、「隣接の（株）ケイシンが道路周辺をきれいにされているので、市場側が目立ってくならないか」と述べられ、余田府次長が茨木市に申し入れることになった。

議題4、板東計量部会長（株）大水支社長から、10月に実施した水産組合関係の計量検査結果を報告。小笠原福利厚生部会長（株）うおいち支社長（株）からゴルフ大会、文化祭、ソフトボール大会の結果を報告。映画チケットの配分案は後日お諮りしたいと述べられた。

中村市場長から、府議会の開催状況と監査委員事務局の監査について情報提供があった。

湯城食品衛生検査所長から、11月8日に行われる大阪府保健衛生関係功労者・優良施設表彰の受賞者について紹介があった。

田中食品流通センター常務は、感謝メールを12月24日（日）に開催すること、駐車場の協力について個別にお願いしたいと述べられた。





細田委員長が、「いよいよ開放デーまで20日あまり、準備を一層の拍車をかけていただきたい」と挨拶、開放デーの各項目について協議を行った。出店の内容、警備員の配置、来場者用マップ、会場配置図、

市場開放デー実行委員会(細田喜代司委員長、府青果卸売協同組合副理事長)は、10月20日に、警備・清掃関係者を加えた第3回委員会を開催した。

第3回市場開放デー実行委員会を開催



同実行委員会(委員長山口秀雄、府青果卸売センター(株)社長)は、10月17日に第1回会議を開催し、開催日、会場などを決定した。招待者等詳細は今後具体的に決めることとしている。

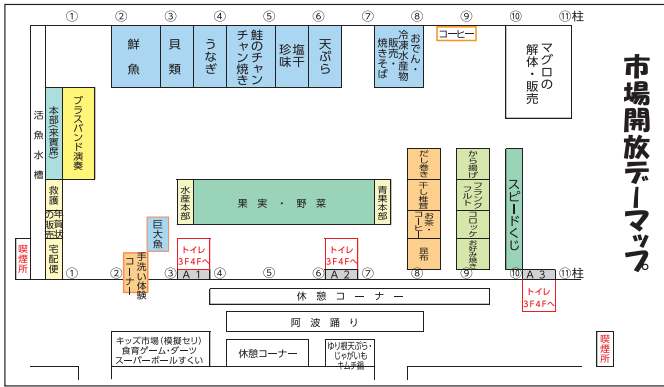
○開催日：平成30年5月6日(日)
○会場：ホテル阪急エキスポパーク(吹田市千里万博公園1-15)

開場40周年記念式典・祝賀会 実行委員会を開催



開場40周年記念式典及び祝賀会実行委員会名簿(敬称略)

| 所属 | 役職名 | 氏名 |
|--------------------|--------------|--------|
| 大阪府中央卸売市場管理センター(株) | 代表取締役社長(委員長) | 山口 秀雄 |
| | 統括 | 宮前 茂 |
| 大阪北部中央青果(株) | 代表取締役社長 | 三木 博司 |
| 大果大阪青果(株) | 専務取締役北部支社長 | 酒井 孝博 |
| (株)うおいち | 常務執行役員北部支社長 | 小笠原 元功 |
| (株)大 水 | 執行役員北部支社長 | 板東 啓三 |
| 大阪府青果卸売協同組合 | 理事長 | 東野 達雄 |
| 大阪府水産物卸売協同組合 | 理事長 | 榎本 昭弘 |
| (株)北部冷蔵サービスセンター | 代表取締役社長 | 巽 計廣 |
| 大阪府中央卸売市場 | 市場長 | 中村 大介 |



危険管理、応援業務内容及び応援者などを協議のうえ決定した。

管理センターからの報告(要旨)

宮前統括から報告のあった主な項目は次の通り。(金額は税抜き)

- 活性化事業 □ハード事業 ◆旧バナナ加工棟付近安全対策事業 ○ガードレール復旧工事【工期】9月下旬〜10月下旬【事業費】185万円
- ◆管理棟昇降機(2号機)改修工事【工期】8/22〜1/31※供用開始12月下旬予定【事業費】2420万円 ◆プラットフォーム大屋根拡張工事 ○構造設計委託事業 ↓柱補強と梁整備により拡張可能 ↓整備費用算出中 □ソフト事業 ◆イオン市場直送セル(水産物) ○四条畷店10/21 ◆魚食普及月間(10月)の取り組み ○阪神百貨店梅田本店(週替わりでフェア) マクロの解体実演販売10/7 ◆大庄水産のご協力 ◆梅花女子大学による店頭プロモーション10/14〜15(オリジナルお寿司とサラダの促進販売) ◆大坂湾さわら試食宣伝販売10/28
- 31【大阪府漁連、うおいちのご協

力

◆梅花女子大学でのオリジナルマチを使った特別講義とレシピの作製10/16 ○食材は香川県庵治漁協よりご提供(うおいち北部支社のご協力) ○オリジナルマチのおろし方と講義【大庄水産のご協力】 ◆追手門学院大学学園祭「若者への魚食、野菜食の啓発」をコンセプトにしたオリジナルメニューの販売11/4、5

- ◆修繕事業 132件、3099万円
- ◆水産Aゴミ置場北側外周道路舗装修繕工事【事業費】670万円(完成9/24) ◆水産棟事務所廻り駐車場区画線他修繕工事(幅2.3m ↓ 2.5m)【工期】10月〜11月下旬【事業費】287万円 ※青果エリアは立駐C改修整備後着手
- ◆ごみ問題 □不法投棄の防止 ◆施設投棄件数(9月、33件) ↓ 対策開始前に比べ75%減少、諸対策を継続実施 □青果くず排出状況(一)は対前年比、トン/万円1%未満四捨五入 ◆9月単月実績 ○排出量 52トン(▲32トン、▲38%) ○処理費用 101万円(▲61万円) ◆9月までの累計 ○排出量 520トン(▲223トン、▲30%) ○処理費用 1011万円(▲434万円)
- ◆10月16日現在の状況 ○排出量 34トン
- ◆茨木消防署査察 開場以来初めて ◆これまでの査察結果 ○査察4回。次回日29年1月予定 ○主な改善命令・消火器・標識の設置不備、消火栓周りの物件放置・自火報未設置・非常誘導灯前の物件放置など
- ◆今後査察予定施設 ○青果卸棟、仲卸棟、冷蔵庫棟、一般加工棟などすべての防火対象物 ◆消防署による改善命令の是非が必要な工事 ○青果仲卸・関連店舗外側柱消火器ブラケット取付工事10/16〜21

計量器定期検査が始まる

市場協会計量部(部長板東啓三(株)大水支社長)では、今年度をはじめの計量器定期検査が府水産物卸協同組合の事業者を対象に実施された。10月2日朝7時から、府市場協会所属の信岡昭洋計量士によって、同組合事務局の協力のもと、5日までの3日間かけて検査を実施した。次回は、11月28日に、卸売会社などが予定されている。



市場周辺道路の交通安全啓発活動を実施

北大阪流通業務団地周辺道路問題対策協議会(代表幹事＝大阪府中央卸売市場、構成＝茨木警察署・茨木市・茨木土木事務所・食品流通センター・管理センター・市場協会・㈱ケイシン等9団体)では、秋の全国交通安全運動にあわせて、9月29日午後1時30分から、周辺道路の駐車違反対策の一環として、交通安全啓発活動を行った。この活動には、構成団体から25名が参加し、違法駐車トラック42台に対して、警察車両の拡声器による注意喚起の後、協議会メンバーが「ここは駐車禁止です。違法駐車は、道路の見通しが非常に悪くなり、人身事故の危険性が非常に高くなります。すみやかに移動してください。」とのチラシを配って協力を求めたところ、41台が退去した。残りの放置車両1台については、

警察による取締りが行われた。また、茨木市から道路改修について、年度内を目標に、市道4号線の横断歩道と5号線とのT字路付近まで、追加の対策を計画しているとの報告があった。代表幹事から、この啓発活動を4月の交通安全週間にも実施することの提案があり、全員一致で実施が決まった。



啓発活動中



啓発活動後の市道5号線

場内一斉大掃除 11月10日(金)

市場協会安全部会(部会長・東野達雄府青果卸売協同組合理事長)では、市場開放デーの開催にあたり、今年度3回目の大掃除を実施し、来場者に清潔な市場であることをアピールすることとしている。



市場協会安全部会(部会長・東野達雄府青果卸売協同組合理事長)では、市場開放デーの開催にあたり、今年度3回目の大掃除を実施し、来場者に清潔な市場であることをアピールすることとしている。

正月用加工食品の展示会

㈱うおいちと㈱大水の両北支社は、10月3日に府中央卸売市場の水産棟3階各社会議室で、それぞれ「正月商品展示会」、「正月用煉製品・加工食品展示会」を開催した。年末商談と秋冬商品の棚割の見直しを兼ねた展示会で、会場は多数のバイヤーとメーカーさんが来場し、盛況だった。

衛検 だより

ノロウイルス警戒シーズン到来

食品衛生検査所

ノロウイルスを原因とする感染性胃腸炎や食中毒は、冬場に多く発生します。今年も既に飲食店や病院などで、ノロウイルスによる食中毒の発生が報告されています。

ノロウイルスは、人の手指などを介して汚染された食品を喫食することにより感染し、感染力の強さから10〜100個の少量でも嘔吐、下痢、腹痛などの胃腸炎症状を引き起こします。

かつてはカキやホタテ、アサリなどの二枚貝の生や加熱不十分での

喫食が一般的なノロウイルスの原因でした。二枚貝は、海水中のプランクトンを取り込む際に、一緒にノロウイルスを体内に取り込み、蓄積することから、喫食する際には十分に加熱する必要があります。

近年では、ノロウイルスに汚染された手指で食材をさわることでサラダやパンなど、二枚貝とは関係のない食材による集団食中毒が多数報告されています。

今年1月〜2月に和歌山県や東京都等、計7都府県の主に小中

学校の給食で、大阪市内の事業者が加工した「刻みのり」を原因食品とするノロウイルス食中毒により、二千名を超える患者が発生しました。調査の結果、素手による海苔の加工作業が判明し、海苔の加工施設からはノロウイルスが検出されるなど、事業者がノロウイルスの予防対策について十分認識していないことがわかりました。

ノロウイルスが増殖できるのは人の小腸のみですが、感染力が強く、調理器具や環境(ドアノブ、カーペット、日用品等)からもウイルスが検出されます。ノロウイルスによる食中毒を防止するため、食品取扱者は

次のことに注意をお願いします。

- ①ノロウイルス流行期には特に、十分に加熱された食品を摂取するなどして、同居家族も含め、体調管理に十分留意する。
- ②おう吐や下痢等の症状がある場合は、食品を直接取り扱う作業は控える。
- ③食品を取り扱う際や、トイレの後には手洗いをしっかりと行い、必要に応じて使い捨て手袋を使用する。
- ④施設設備や調理器具の消毒は、80℃で5分以上の加熱、又は、次亜塩素酸などノロウイルスに有効な消毒剤を使用し行う。

卸売業者取扱高 (平成29年9月)

大阪府中央卸売市場

| 卸売業種名 | 種類 | 数量(トン) | 前年比% | 金額(千円) | 前年比% |
|-------|-------|--------|-------|-----------|-------|
| 青果 | 野菜 | 11,070 | 104.3 | 2,285,201 | 86.4 |
| | 果実 | 4,806 | 118.9 | 1,601,878 | 121.2 |
| | 小計 | 15,876 | 108.4 | 3,887,079 | 98.0 |
| 水産物 | 生鮮水産物 | 1,908 | 91.4 | 1,687,604 | 95.7 |
| | 冷凍水産物 | 333 | 111.0 | 343,259 | 104.9 |
| | 加工水産物 | 1,066 | 91.6 | 977,143 | 96.9 |
| | 冷凍食品 | 396 | 103.7 | 177,542 | 105.2 |
| | 小計 | 3,703 | 94.1 | 3,185,548 | 97.5 |
| 卸売業者計 | | 19,580 | 105.3 | 7,072,627 | 97.8 |

開場日数 9月 平成29年 22日、28日 21日

卸売業者取扱高 (平成29年度上半期)

大阪府中央卸売市場

| 卸売業種名 | 種類 | 数量(トン) | 前年比% | 金額(千円) | 前年比% |
|-------|-------|---------|-------|------------|-------|
| 青果 | 野菜 | 63,574 | 95.1 | 13,163,108 | 86.3 |
| | 果実 | 26,523 | 105.6 | 9,178,470 | 99.7 |
| | 小計 | 90,097 | 98.0 | 22,341,578 | 91.3 |
| 水産物 | 生鮮水産物 | 10,594 | 96.5 | 9,342,926 | 97.2 |
| | 冷凍水産物 | 1,874 | 98.1 | 2,015,763 | 102.2 |
| | 加工水産物 | 6,028 | 97.9 | 5,906,556 | 102.3 |
| | 冷凍食品 | 2,269 | 101.3 | 1,019,586 | 99.1 |
| | 小計 | 20,765 | 97.5 | 18,284,830 | 99.4 |
| 卸売業者計 | | 110,862 | 97.9 | 40,626,408 | 94.8 |

開場日数 4月〜9月 平成29年 132日、28日 133日

華やかに文化祭を開催

府市場協会福利厚生部会（部会長・小笠原元功(株)うおいち支社長）が主催する第38回文化祭が、10月5・6の両日、管理棟1階ロビーで開催された。64人の方から、161点の作品が出品され、約2000人の来場者から、プロ顔負けのすばらしい作品の数々に、賛嘆の声が聞かれた。今回も来場者にお気に入りの3作品に投票していただき、投票の多かった3作品に賞状と管理センター賞を贈呈することになり、最優秀賞に、手芸のせりちゃん(株)浜本佳代子さん(管理センター)、優秀賞に、木彫りの近



最優秀賞 浜本氏



優秀賞 近田氏



優秀賞 船生氏

ソフトボール大会 青仲Aチームが優勝

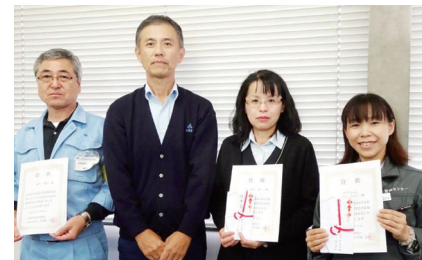
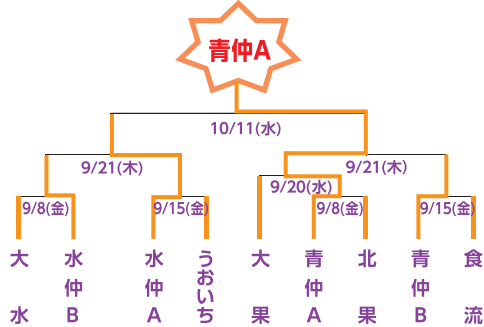
府市場協会福利厚生部会主催の第39回ソフトボール大会は、9月8日から10月11日の5日間、摂津市の球場で熱戦が繰り広げられた。決勝戦は10月11日に摂津市青少年広場で行われた。両チームがエースを投入し、見ごたえのある試合となった。早朝からの仕事でお疲れのところであったが、元気がいっぱいプレイで、親睦を深めることができた。

各チームのメンバー(敬称略)
優勝・青果卸売協同組合Aチーム 監督・阪口充、主将・下井康裕、選手・長谷川琢也、柱谷文彦、坂本勉、山田伶司、松田昌博、谷口智計、三浦蓮、城戸翔太、片岡秀平、吉川生、桑名俊行、永蔵健二、半田元樹
準優勝・水産物卸協同組合Aチーム 監督・平山孝次、主将・中野勝美、選手・今泉大介、木村均、大西和義、馬場嵩男、戎隆博、布引靖彦、尾崎よしふみ、弘田健司、山口正人、張本晃一、多田寿恵広、赤石勇樹、澤大輔、球審・水道武司、塁審・渡辺健二



【大阪府からのお知らせ】

OSAKA-KANSAI/JAPAN EXPO 2025
 World Expo 2025 Candidate
 2025 万博 大阪・関西へ



田徳子さん(食流センター)と木彫り(わんだフル桃子)の船生義巳さん(大阪府)が選ばれた。3人には、10月20日に、小笠原部会長から賞状と管理センター賞を授与された。なお、船生さんは、管理センター賞は辞退された。(上写真右から、浜本氏、近田氏、小笠原部会長、船生氏)



市場協会福利厚生部会では、9月27日に、東急グランドオークゴルフクラブで21名の参加のもとに第20回大会を開催した。雨が心配されたが、絶好のゴルフ日和となり、参加者は大いに親睦を深めた。(敬称略)
 ▽優勝・山本健司(水産組合監事)▽準優勝・小笠原元功(株)うおいち支社長▽3位・酒井孝博(大果大阪青果(株)支社長)▽4位・榎本昭弘(水産組合理事)▽5位・中内良一(大果大阪青果(株)支社長)

市場協会 ゴルフ大会を開催

年に一度のお楽しみ!大阪府中央卸売市場で食べよう!遊ぼう!学ぼう!

先着1,000名様粗品進呈 AMB:30~

加工食品の試食・販売

市場開放デー 11月12日(日) 9時~12時

食育・縁日コーナー 阿波踊り

イベント1 旬の野菜・果物・魚の即売

イベント2 マグロの解体・即売

イベント3 追手門学院大学の学生による

イベント4 阿波踊り

イベント5 加工食品の試食・販売

イベント6 鮭(サケ)のチャンチャン焼き

イベント7 スピードくじ

イベント8 巨大魚の展示

イベント9 食品衛生検査所 手洗い体験コーナー

「ゆるキャラグランプリ 2017」せりちゃんに投票を!
 ゆるキャラさんたちの一年に一度のお祭りが始まりました。(11月10日まで)府市場をアピールするために頑張っているせりちゃんが、エントリーしています。皆さん、ぜひ一日一回投票をお願いします。投票方法 <http://www.yurugp.jp/vote/method.html>